イベント開催時のチェックリスト

【令和4年5月版】

イベントに関する情報			
イベント名	舟木一夫 芸能生活60周年記念コンサート 2022		
出演者・ チーム等	舟木一夫、バンド		
開催日時	日付 2022年10月7日(金)		
	時間 14時00分~16時30分		
開催会場	ホクト文化ホール		
会場所在地	長野市若里1−1−3		
主催者	株式会社アイエス		
主催者 所在地	東京都新宿区四谷3-7 無三四堂ビル7F		
主催者	(電話番号) (メールアドレス)		
連絡先	03-3355-3553 info@aiesu.co.jp		
収容率 (上限)	100% (大声なし)(※)人と人とが触れ合わない 程度の間隔		
	50% +分な人と人との間隔 (大声あり) (できるだけ2m、最低1m)		
収容人数	1971		
参加人数	1800		
その他 特記事項	過去公演の実績及びチラシやHPでの周知。当日影アナウンスでの案内。公演中会場内に警備員を配置、大声を出したお客様へすぐにかけつけ対応。 (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載してください。)		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策に係るチェック項目

(注) イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するた め、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布) の正しい着用(※1)や大声(※2)を出さないことを 周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合に ①飛沫の は、個別に注意、退場処分等の措置を講じる 抑制(マス ク着用や (※1)マスクの着用については、厚生労働省HP「国民の皆さまへ(新型コ 大声を出さ ロナウ イルス感染症) |及び「第27回基本的対処方針分科会参考資料1|参照。 ないこと) なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほと の徹底 わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。 (※2)大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に 【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行 為」と読み替える。 こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す。(会場出入 口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内 ②手洗、手 アナウンス等の実施。) 指•施設消 毒の徹底 |主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等) の定期的かつこまめな消毒を実施する。 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又 ③換気の はこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以 徹底 上等)を徹底する。 入退場時の密集を回避するための措置(入退場 ゲートの増設や時間差入退場等)を実施する。 4)来場者 休憩時間や待合場所での密集を回避するための人 員配置や動線確保等の体制を構築する。 間の密集 回避 大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わな い間隔を、大声を伴う可能性がある場合は、十分な

人と人との間隔(できるだけ2m、最低1m)を確保

する。

⑤飲食の 制限	√	飲食時の感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)を徹底する。	
	✓	飲食中以外のマスク着用を推奨する。	
	√	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染の リスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以 外(観客席等)での飲食自粛を奨励する。	
	√	自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断(提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策 を検討。)を行う。	
⑥出演者 等の感染 対策	√	有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は 出演・練習を控える等、日常から出演者やスタッフ 等の健康管理を徹底する。	
	1	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。	
	√	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。(誘導スタッフ等必要な場合を除く。)	
⑦参加者 の把握・管 理等	√	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ 等を活用した参加者の把握を行う。	
	√	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)を 理由に入場できなかった際の払戻措置等の有無を 周知し、有症状者の入場を確実に防止する。	
	√	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等、イベント前後の感染防止について注意喚起を行う。	

上記のチェック項目に加え、各業界が定める業種別ガイドライン(該当する業種において策定されている場合)を遵守します。